

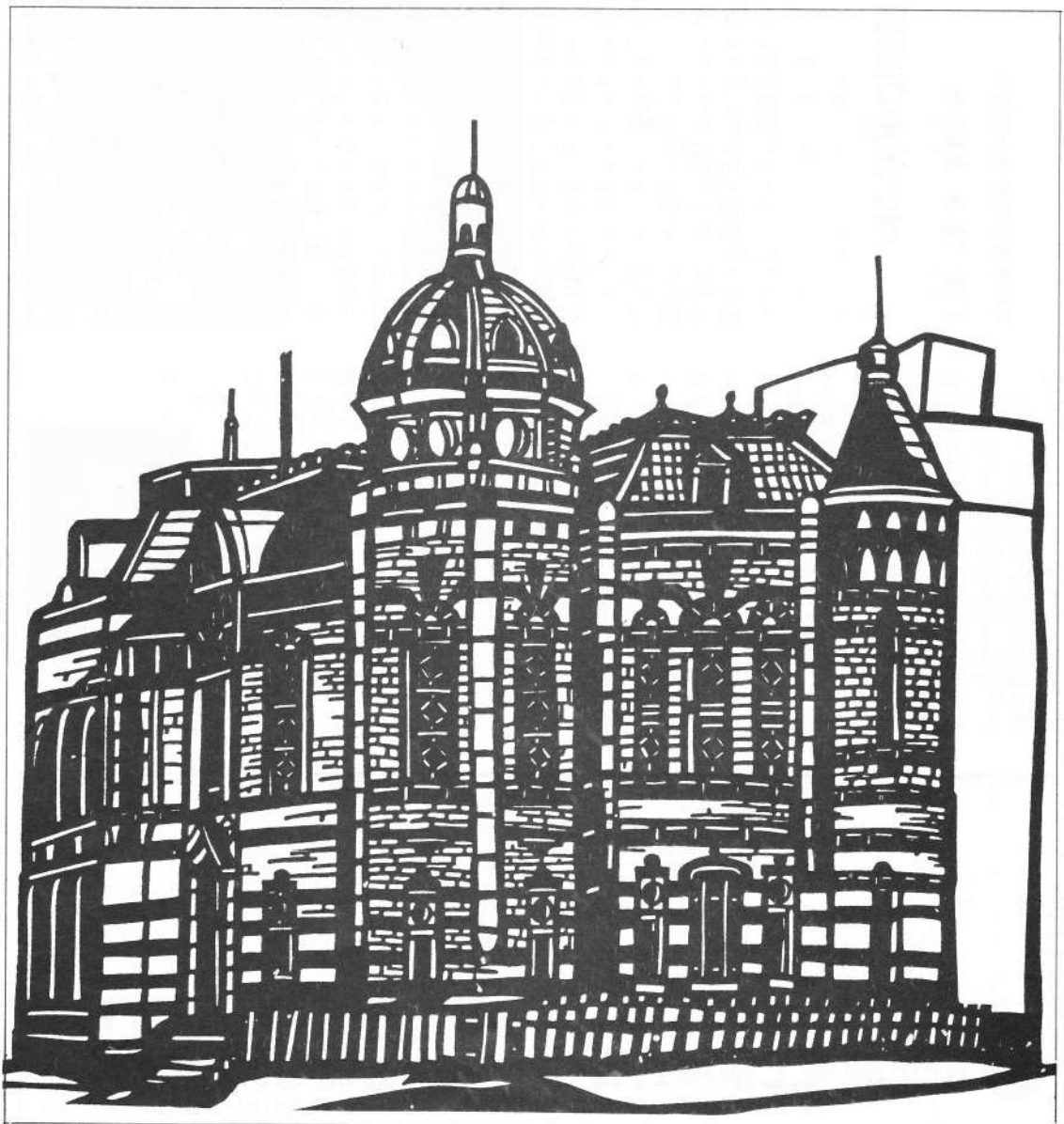


北里大学同窓会

福岡県支部会報

創刊号

平成元年6月



会誌発行にあたって

会長 檜崎 敬明

衛生技術学科 41年卒

国立福岡中央病院検査科



同窓会の皆様には益々ご健勝で各方面にご活躍のことと存じます。

さて、北里大学同窓会福岡県支部会誌の第一回発行が平成元年と同時にスタートしましたことは、幸先のよい第一歩ではないかと思う次第です。

支部活動の一環としてこの会誌発行を行いましたのは、身近に同窓生の存在を感じていただき、長木元学長がよく話しておられた「北里は卒業生で勝負する」という気概を新たにしたいからであります。

今回寄せられました方々の原稿には仕事への意欲、悩み等が書かれており各方面で活躍されている姿がこの会誌を読む皆様にも伝わり、自分の姿をだぶらせておられる方も多いのではないのでしょうか。

またこの春北里大学を卒業したフレッシュマンの何人かは、この福岡の地

で生活をはじめていることでありましょう。その中には学生生活から一転して厳しい社会に出て戸惑いを感じている方も多いことだと思えます。そんな時北里の先輩に出会えたなら、きつと心強く思うのではないのでしょうか。そうした出会いを大切にしたいと考えます。

大学同窓生は全学部で二万人を越えました。この二万人が全国に散って活躍しています。そのうち我が福岡県には二百二十名ほどが在住していると思われまふ。二万人がまとまるのは大変ですが、二百二十名なら集うことは可能です。情報を交換し、仕事に利用するもよし、会って昔を懐かしむもよし、人それぞれに支部の活用があると思えます。北里精神である睿智と実践そして報恩の心意気を今一度思いおこし、卒業生の輪を広げていきたいと思います。そしてこの会誌が皆様をつなぐ役目を果たしてくれば幸いです。より多くの会員の方々の参加と御協力をお願い申し上げます。

会誌発行を祝して

常任理事 中沢 堅一

青森県八戸家畜保健衛生所



清らかな海と緑、その大自然にくりひろげられた歴史の壮大さに溢れた街福岡県は、春風と共に「日本最古の町であり、新しい街」を探访する人々で賑やかになり、活気に満ちた季節へと移行されているこの頃かと想像されます。

さて、この度、福岡県支部の皆様積極的な活動と御努力により、ここに会誌が発行される運びとなりましたことを本部同窓会として、心から御祝詞と感謝を申し上げます。

会誌は、県下に広く散在している数多くの会員相互の親睦を図るうえで、大変重要な事業であるものの、それに携わる関係者の苦勞が多いため、実行するに至っては、なかなか難解な事業であります。特に地方支部の場合、予算規模が少ない中での発行である由、支部長の檜崎さんはじめ事務局を担当されている片岡さん御夫妻、それにその他役員諸氏の並々ならぬ御苦勞に対し、敬意を表します。同窓会は、昭和四十三年に設立されて以来二十年の歴史を経過している訳であります。この間多くの諸先輩はじめ歴代役職員並びに学校法人北里学園関係者の絶大な

尿酸C-テストワコー

120回用 発色剤100ml用×4 緩衝液100ml×4

尿酸標準液10ml×1



和光純薬工業株式会社

本社 大阪市東区道修町3丁目10番地
〒541 電話 大阪(06)203-3741(大代表)
東京支店 東京都中央区日本橋本町4丁目7番地
〒103 電話 東京(03)270-8571(大代表)
出張所 福岡・広島・名古屋・横浜・大宮・筑波・仙台・札幌

る御尽力と御配慮によりまして、今日に至っては、会員数二万余名、全国に地方支部十六カ所、事務局職員四名を擁する立派な組織に整備されております。地方支部については、当初ブロック単位で設立されていたものを、昭和六十一年度から県単位に整備し、各支部総会への本部役員との派遣と、年二回支部代表者と本部役員との意見交換会を行う懇談会の開催を実施し、相互の親睦と交流を図っております。

本年一月八日から、わが国は新しい元号となり、平成時代へと大きく変遷された訳であります。同窓会も偶然に期を同じく、本年度から新しい体制へと移行することとなりました。と申しますのは、これまで六期十六年間に、会長として君臨し続けてこられた柴忠義氏が、昨年、衛生学部の新設された生物科学科長に就任を機会に退任されることとなり、平成元年度からは、会長職は学外から選出することとなった訳であります。

柴会長の場合、これまで年間六十日近くも同窓会の運営に御努力されてこられたこともあって、その力量を引き継ぐに当たって人選に難航致しましたが、役員各々が今まで以上に結束し合うことで学外の方に会長職を引き受けて頂いた訳であります。

今後、平成時代における同窓会の展望について考えるならば、会の財政面や大学に対する援助など運営面で大変



深刻な問題に直面することが多いものと予想されます。

現在会費は終身制を採用し、入学時に集められている為に、収入は毎年一定額しか入ってこないのに対し、会員数は毎年逆に確実に増加して、財政支出負担が多くなっております。

大学に対する援助については、これまでは寄附金のみについて考えて良かった訳であります。近い将来、大学の運営そのものでも、同窓会が心配し、一歩踏み込んで援助して行かなければならなくなるのではないのでしょうか。このことについて、詳細に説明するならば、わが国の大学入学者が、第二次ベビーブームによって十八歳人口が現在急増しているものが、一九九二

年をピークに、翌年から一転して激減することが予想され、その激減は、大学の地方分散化を進めている国土庁をして「数十校の大学が倒産する」と言わせるほどであります。ですから、各大学経営陣のあり様は、これまでの高度成長を満喫しながらも確実に予見できるオイルショック後の低成長に恐れおのけている、と言った方が正確かもしれません。心情は「春來たりなば冬遠からじ」で、今を謳歌する一方、その危機感も相当なもので、冬に備え校名を変更したり、男女共学にしたりあるいはスポーツに力を入れたり賑やかであります。「国際化」と称しながら渡米子女を狙ってアメリカに高校をつくる大学もあるとのことであります。

以上のことから、私共の母校では、現在生命に直接係わりのある医療と食品生産を専門としている訳であります。これとて万全とは言えないかも知れません。もし、危機的状態に直面するならば、多分に同窓会員に対し、資金的な援助と子弟の大学への入学についての援助が求められてくるであろうし、本部及び支部に対しても、それ相応の援助が求められるものと考えます。日本民族の歴史は九州から始まってやがて、仏教を始め大陸の文化が半島を経て九州に流れこみ、続いて南蛮船がきらびやかな西歐文化を九州に伝えそして、幕末、欧米の近代思想と機械

四肢の末梢血管障害に。脂質に包まれたDDS効果。

リプル・トリプル・メリット

リポ化製剤なので次の3点において優れています。

1. 少ない用量で優れた効果を示します。
2. 用法が簡便です。
3. 注射局所障害が緩和されます。



ミトリ十字

株式会社ミトリ十字

資料請求先：学術推進部

⑧ 登録商標

1989.2作成 B5/4

【効能・効果】

- 慢性動脈閉塞症（バージャー病、閉塞性動脈硬化症）における四肢潰瘍ならびに安静時疼痛の改善
- 下記疾患における皮膚潰瘍の改善
進行性全身性硬化症、全身性エリテマトーデス
- 振動病における末梢血行障害に伴う自覚症状の改善ならびに末梢循環・神経・運動機能障害の回復
- 動脈管依存性先天性心疾患における動脈管の開存

【使用上の注意】（抜粋）

- (1) 次の患者には投与しないこと
妊婦又は妊娠している可能性のある婦人。

【警告】

動脈管依存性先天性心疾患（新生児）に投与する場合には、本剤投与により無呼吸発作が出現することがあるので、呼吸管理設備の整っている施設で投与すること。

※組成、用法・用量、その他の使用上の注意等詳しくは製品添付文書をご参照ください。

文明が、いち早く上陸したのもこれまた九州であったと言われています。このような九州最大の先進県は福岡県であるものと確信する次第であります。

最後に皆様の積極的な御活躍が他県支部の活性化に波及され、同窓会全体が大きく発展されますこと、本会誌の発行を機に福岡県支部が今後益々御発展されますことを心から祈念申し上げます。稿を終りたいと存じます。

岩本ひとみ(旧姓 江頭)

衛生技術学科57年卒

古賀病院 透析室

初めに会報の発行されますことを心から喜び、役員の皆様の御苦労に深く感謝します。

私は衛生学部衛生技術学科を卒業後私立病院の透析室に勤務しています。

今年の秋に二児の母親になる予定の検査技師です。この病院に勤めさせていただいて、もう5年が過ぎました。透析室に初めての検査技師でしたので、自分の思ったことは何でもやってみなさいと言われて試行錯誤でスタートしいまだに何をやらよいか迷いがらの毎日です。それでも、透析の講習会への参加や、透析患者の骨代謝に関する学会発表の機会など、本当に恵まれた環境の中にいます。また、この

数年は血漿交換の仕事にもかかわり、透析と違った体外循環を経験できました。透析患者及び血漿交換の必要と思われる膠原病その他の患者に関することは、あまりにも未知の部分が多く、また患者数も年々増える一方です。透析患者だけでも200名を越えた現在スタッフ全員がそれぞれ役割分担をしチームを作って様々な問題に取り組んでいます。私もこの中の一員として骨データーのフォローをしていく予定です。

さて、この会報の発行に際しまして(本当に個人的な意見なのですが)私が期待していますことは、私のように透析に関した方の意見や、多くの検査技師の方の仕事ぶりなど励みになる記事を多く目にしたいという事です。元氣のける記事を多く期待しています。



また、この4月から1才の娘を保育園に預けて仕事に出ることにしました。私の子育て体験はこれからが本番になりそうです。多くのお母さん方、失敗談をたくさん聞かせてください。

医薬分業と開業薬剤師

因問 司

製薬学科54年卒
(資)センター新飯塚西薬局

かなり前から医薬分業という言葉が耳にする。実質的な医薬分業普及率はまだわずかであるが、医療業界に携わっている人以外は、あまり関心のない言葉かも知れない。しかし病氣やケガをする人がいる以上、ほとんど全ての人が関係する問題である。

私達が病氣にかかったりケガをした時、軽い場合を除いては、病院で医師の診察を受ける。そして診断により、治療の為に薬が処方される。患者は病院の薬局の前で投薬を待つが、込んでいるとかなり待たれることがある。

大病院であれば薬局における薬剤師の数は多いが、外来患者や入院患者の数もかなり多いので、どうしても投薬までに時間がかかってしまう。また調剤や投薬に追われ、個々の患者に対する服薬指導も疎かになってしまうことが

マイクロプレート固相法による全自動EIA分析装置

エルジア・オート

ELSIA Auto

新発売

幅広い項目

【腫瘍マーカー】AFP, CEA, Ferritin, KMOI
【HBウイルス関連】HBsAg, HBsAb, HBeAg, HBeAb, HBcAb, HBcAb (IgM)
【ウイルス抗体】HIV Ab, CMV Ab (IgG), HSV-1 Ab (IgG), Rubella Ab (IgG), TOXO Ab (IgG)
【ホルモン】Insulin, TSH 【免疫グロブリン】IgE



国際製薬株式会社

あるようだ。患者は用法の書いてある薬袋をもらうだけである。人手が足りなければ、仕方ないことである。中には多くの薬剤師を置き、しっかりとした服薬指導がなされているところもあるが、経営面で考えると、人手を増やすには難しい問題もあろう。

医薬分業というのは、病院で発行した院外処方箋を、患者が別の場所にある調剤薬局に持って行き薬を調剤してもらうもので、患者が自由に薬局を選べるシステムになっている。従って大病院は大きな薬剤部を持っているので現在では開業医の処方箋が主である。ところが最近、国立病院の一部で、院外処方箋を発行する案が厚生省から出ている。もちろん各病院には立派な薬剤部があるのだから、全ての処方が院外に出るのではない。外来の一部である。この外来の一部を町の調剤薬局に任せることにより、病院の薬剤師は残りの外来患者や入院患者の服薬指導等にも今まで以上に力を注ぐことができる。更に、近頃母校北里大学の附属病院で試みられている臨床薬剤師の発展も期待できる。臨床薬剤師とは名の通りベツドサイドに立つ薬剤師のことで、例えば入院患者に医師が回診を行う場合医師に随行して薬に関する専門的な助言をしたり、常時病棟にいて薬に関する患者からの問い合わせに答え、適切な服薬指導を行なうものである。

さて一方の町の調剤薬局では、大病

院から院外処方が出ることになる、処方箋枚数が増えて良くなる反面悩みも生じる。総合病院であるが故に診療科数が多く、薬の種類もかなり多いのである。処方箋の一部発行では、少量多目的の薬の在庫を揃えなくてはならない。「この薬は置いていません」では済まされないのである。特殊な薬が度々替わることがあるので、デッドストックが増えてしまうことが多い。しかし、そんなことは言っていられない。調剤薬局は万全の態勢を整えて、患者の来局を待たなくてはならない。正確で素早い調剤と、きめ細かい服薬指導を行ない、患者サービスに努めなければならぬ。実際、患者は病院内で薬をもらうより、他の調剤薬局で薬をもらう方が僅かながら高い料金を払わなければならない。何のメリットもなければ、遠い所まで足を運んで高い料金を払うなど、患者にとっては馬鹿らしいことである。そこで調剤薬局が考えなければならぬのは、病院と異なったサービスをすることである。できるだけ患者を待たせないように薬を渡し薬に関する問い合わせには可能な限り親切に答え、一般販売薬の相談も受ける。時には世間話も必要かもしれない。また、薬歴という患者個々の薬の記録を作成し、その人のアレルギーの有無過去の処方内容及び治療効果、体質に合わない薬がないかどうかを毎回チェックする。他の病院で同種の薬が出

ていないか、一緒に服用してはいけない薬が出ていないかもチェックする。薬を家まで届けに行つて喜ばれることもある。患者に「この薬局で薬をもらいたい」と思ってもらわなければならない。

患者に調剤薬局の良さを理解してもらえぬ為、開局薬剤師は今後も精一杯努力をしていかねばならないのである。

安在 敏

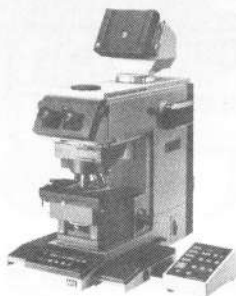
獣医学科56年卒

福岡県山門保健所衛生課

厳寒の「十和田」を離れて早8年、時折TVや雑誌で眼にする「十和田湖」や「奥入瀬渓流」そして「八甲田山」等々、思い起こせば尽きることのない数々の思い出ばかり……年とともに薄れてきた記憶の中で、勉学以外のことはよく思い出されるのは何故だろうか。よほど勉学に勤しんでいなかったであろう。せいぜい大学生活最後の半年の卒業試験と国家試験対策に血まなこになっていただけは記憶がある。それ以外は「奥入瀬」を散策したことや、「十和田湖畔」にたえずんだこと、「八甲田山」の山道を友達と車で走り廻ったこと、そしてアパートの風呂では飽き足らず、友達と2、3カ

時代は、NEW VANOX.

最高級写真顕微鏡



オートマチックタイプ顕微鏡
VANOX-S シリーズ
写真撮影機能・システム機能・自動化機能

御注文はぜひ
井本医科器械へ

担当 今池 哲朗
福岡本社 ☎641-8161

月に一度は「葛温泉」の木梓の風呂に行っていたこと。(注・御存じない方に一言: 格式が高く由緒ある温泉であり宿泊料は高いが、入浴料は昭和55年頃は2000~3000円であったこと、大学から車で30分~40分であったことで、入浴だけに行っていた)等々、話し始めたきりが無い。いや現在は南国の九州に住み、「懐かしの地」がおいそれとは遊びにいけない東北の北の端にあるからこそ、8年間の空白を経てもこれだけの思い出として残っているであろう。私は生まれも育ちも南国宮崎だが、あの雪国での3年間は、わたしの人生の中で最も貴重で意義のある3年間であったと思う。大学生生活の4年間に学んだ獣医・畜産・衛生等の知識に比べれば、この3年間で学外において学んだ知識と経験は筆舌に尽くせない程である(それには当然、それ相応の金子が費やされている)。

話は変わるが、では宮崎県出身のこの私が、何故今この福岡の地に居るのだろうか? 4年間の大学生活(含: 3年間の「十和田越冬隊」を終え、脛の瘦せ細った両親への4年間の領収書である「獣医師免許」を懐に、「なごり雪」の東京駅から新幹線に飛び乗ったはよかったが、十和田経験者おなじみの東北本線の夜行列車「急行・十和田」での疲れからか、グッスリ……、気が付いたら降りるはずの小倉駅を過ぎ、そこは博多であった。そして不幸

は重なるもの、博多で路銀が尽きてしまったのである。知人・友人・親戚等頼る者はほとんどない福岡の地で、元手も無く、確実に収入のある仕事……「そうだ! 公務員がある!」と言うことで始まった私の福岡県職員としての生活も、今年でもう9年目、「Uターン」ならぬ「Jターン」組の一人となつてしまつたのです。

この8年間、様々な人から何度となく質問されたこの「出身地と生活地の関係」について真相(宮崎県の人事委員会と私の、紙切れの上だけの「お見合い」が不成立であり、たまたまその後にあつた福岡県との「お見合い」が成立しただけ)を話すには余りにもせつないで、私はいつもこう答えているのです。

さて、私の仕事について一言、昭和56年に卒業後、福岡県職員となり最初の赴任地は黒木保健所(八女郡黒木町)衛生課で、5年の間に「食品衛生業務」と「狂犬病予防業務」そして「嫁さん捜し」と「結婚」をしました。もちろん相手は、よく言う「自分の5m以内」の人物、つまり「職場結婚」でした。次いで、昭和61年に山門保健所(山門郡瀬高町)衛生課に転勤し3年の間に「食品衛生業務」と「子造り(2人)」をして来て、今春4年目になります。県衛生部(保健所関係)には「北里獣医」が少なく、就職以来今日まで、私と、私と同期の宮崎君の2人だけでし

たが、この春に今まで県農政部に私の一学年下だった渡辺嬢が衛生部に来たとのこと、もっと増えて欲しいものです。

次に、家庭のことについて一言。この原稿の依頼を福岡市衛研の梶原先輩から受けた時私の家族は3人(私・妻・娘)だったのですが、今日4月16日に4人家族(十息子)となりにぎやか(地獄)になりました。狭い団地で先が思いやられますが、都合により近い将来、大牟田市に転居したいと考えています。大牟田在住の同窓の方、その節にはよろしく願います。

終わりに、多くの獣医畜産学部の諸先輩方がおいでの中、今回私如きがこの記念すべき「県内同窓会誌」の第1号にこのような他愛ないことを記すことは失礼とは思いましたが、同窓会発展の1ページとなればと願ひ記させて頂きました。今後の同窓会の発展と卒業生の皆様の御健康をお祈りいたします。

1989年4月16日記

木内 佳伸

水産食品学科56年卒

福岡市衛生試験所理化学課

私の勤務しております福岡市衛生試

秋本動物病院

院長 秋本 博

福岡市中央区警固2-2-15

PHONE. 731-3424 〒810

FAX 731-8579



平成元年度活動計画

会誌発行	5月下旬
総会・講演会・懇親会	7月1日(土) 小倉
名簿発行	9月
理事会	6月・12月・3月
支部懇談会	東京本部にて2回

役員紹介

会 長	衛生技術学科	41年	樋 崎 敬 明
副会長	同	42年	飯 牟 礼 学
同	化 学 科	48年	荒 木 哲 夫
理 事	産業衛生学科	47年	片 岡 恭 一 郎
同	同	47年	片 岡 ふ み 子
同	薬 学 科	47年	山 下 呂 伊 子
同	獣 医 学 科	48年	梶 原 一 人
同	産業衛生学科	51年	春 日 秀 来
同	医 学 科	51年	浜 田 修 二
同	化 学 科	53年	今 池 哲 朗
同	水産食品学科	56年	木 内 佳 伸
監 事	薬 学 科	48年	荒 木 和 子

平成元年度予算案

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
繰り越し金	183,934円	名簿作成	70,000
援助金	200,000	会報誌	100,000
会費(60人)	120,000	総会・懇親会	150,000
広告料	50,000	会議費	60,000
		事務費	20,000
		予備費	18,934
		積み立て	135,000
合 計	553,934	合 計	553,934

昭和63年度活動報告

1. 第1回理事会 昭和63年7月7日
2. 第1回総会懇親会開催 昭和63年9月10日
福岡市 東洋ホテル
3. 第13回支部懇談会出席 昭和63年9月24日
東京本部
4. 名簿発行 昭和63年12月
5. 第2回理事会 平成1年1月13日
6. 第14回支部懇談会出席 平成1年2月18日
東京本部

事務局から

福岡県支部が設立され、はや一年が経とうとしています。活動計画通りに運営しているだろうかとか心配しながらの出発でしたが、66名の正会員の皆様が賛同してくれているという心強さでこの一年を乗りきってきたと言ってもよいでしょう。初仕事である総会・懇親会に、果たして何人の方が集まってくれるだろうかということが一番の不安でしたが、お陰様で27名の方々の出席を得ることができました。そして今年第2回総会・懇親会を7月1日(土)に小倉で開催することになりました。筑後方面の方々には少々遠方になり、申し訳ありませんが、できる限り多方面で総会を開いていき、より多くの方に出席していただこうと思っておりますのでご了承下さい。

編集後記

初夏の新緑が目にあふしい今日この頃です。

北里大学同窓会福岡県支部が昨年発足し、その支部活動の一つとして会報を作ろうじゃないかということ、我々が担当することになりました。

ところが、何分仕事で忙しい身分ゆえ、とっかかりをついに先送りしてしまったり、またなかなか原稿が集まらない等から、2月頃発行の予定が、6月までずれ込んでしまいました。

また、創刊号は栄誉ある号なのですが、書式や頁数、広告等、何から何まで初めから決めていかねばならず、不慣

表紙 きり絵「福岡市立歴史資料館」

戸田 幸一

日本きり絵協会会員、岩田屋コミニ
ュティカレッジきり絵美術講座講師
(衛生技術学科 46年卒)

立川教授が来福されます！

7月1日(土) 17時

ブラザホテル北九州にて

講師 立川昭二 教養部教授

演題 「見える死、見えない死」

ご期待ください！

仕事で、子育てで皆様お忙しいこととは思いますが、一年に一度、三陸、十和田、白金、そして相模原の思い出を語り合いませんか、懐かしい顔に会えるかもしれませんよ。

片岡 記

れな我々にとって悪戦苦闘の連続でした。

今回は、紙面の都合や、また創刊号ということもあって、会長以下各学部の会員の便りを掲載するにとどめましたが、会報はコミュニケーションの場だという考えから、次号からはもっと会員のナマの声を反映できるような紙面にしていきたいと考えています。

どうか忌憚のないご意見をおまちしています。今後も充実した会報作りにスタッフ一同頑張っていく所存です。今後ともよろしくご指導のほど、お願い申し上げます。

編集委員

荒 木 原 一
池 哲 夫
哲 朗